

川尻元吉さん

障害者自立更生等厚生労働 大臣表彰がこのほど発表さ れ、川尻元吉さん (門前) が 受賞しました。後天性の障が いで失明した後も障がいと向 き合い、マッサージ師として 治療院を開業。また、子ども を育て、幾多の困難を乗り越 えるなど障がいを克服し、意 欲的に自立更生に努力してい ることが認められました。

川尻さんは「皆さんのお力 添えのおかげです。いろんな 苦労がありましたが、これ からも現役マッサージ師とし て『まずは3年』頑張ります」 と受賞を喜びました。



した住宅火災で、近隣の門昨年12月12日に長内町で発 日ごろの付き合いが救助につながりました

渡美智代さん、長男の和 れました。 隣の助けあいがあってのもの称賛。分道さんは「救助は近 学ばなければなりません」と 対して12月21日、市防災セン救助に大きく貢献したことに 確な判断と行動は消防隊員も 謝状が授与されました。 ターで久慈正俊消防長から感 れた高齢者夫婦を救助。 です」と日ごろからの理解 久慈消防長は「皆さんの的 逃げ遅 人命

、命救助で感謝状

から命守っ



募金活動が評価

国際ソロプチミスト久慈 (山王アイ子会長) は11月16 日に東京都で行われた全国社 会福祉大会で中央共同募金 会(斉藤十朗会長)の表彰を 受けました。長年行ってきた 共同募金運動が評価されたも の。山王会長は「奉仕の心を 大切にし、これからも社会へ の貢献をしていきたいです」 と今後の活動への意欲を話し ました。





平谷さんの作品(左)と滝澤さんの作品(右)

選挙啓発ポスターコンクール

小学生2人が入賞

12月26日、明るい選挙啓発 ポスター作品表彰式が県庁で 行われ、滝澤実望さん(宇部 小5年)と平谷真菜さん(小 久慈小5年) が優秀賞を受賞 しました。

入賞作品展を開催

入賞者の作品40点を展示 します。ぜひご覧ください。

- ▶期間…2月8日金~2月10
- ▶場所…アンバーホール



最優秀賞の蒲野さん(中央)を囲んで記念撮影

防火ポスターコンクール

山形小5人が入賞

12月12日、山形小学校(小 笠原牧子校長) で防火ポスター コンクール(久慈地区幼少年 夫人防火委員会主催) の表彰 式が開催。同会の久慈正俊委 員長から優秀賞以上の児童に 賞状が手渡されました。市内 の入賞者は以下の通りです。 【最優秀賞】蒲野和(山形小 1 年)【優秀賞】▶ 宅石光希(同 1年) ▶湯瀬凛(同1年) ▶ 田端璃子(同1年)▶大谷地

PICKU

隊 員 1

2 0

が参加。市民の消防職員50人

団員555

婦人消防協力

ルで行われました。

出初式は1月6日、アンバー防災意識の高揚を図る市消防

消防関係者が一堂に会し、

久慈市消防出初式を実施

災害のない一年を願う

お願いします」

統監の山内隆

に消防団活動に取り組むよう なくするため団員は意を新た



山内市長から点検を受ける消防団員

消防団員を募集中

る人は、消防防災課(☎52-2173)、またはお近くの消防団 員にご相談ください。

- ▶消防団員**の資格**…次の全て
- ①市内に在住または在職 ②18歳以上の健康な男女

ることにつながります。とも、市民の財産・生命 で分列行進。団員らは堂々とる観閲を行った後は、市街地 だきたい」と力を込めました。 よう日々の訓練に励んでいた自らの命を落とすことのない した姿で行進し、災害がない 団員の服装や装備を点検す の財産・生命を守

を切に願い、地域から災害を無火災で、犠牲者がないことの門ノ澤正浪団長が「本年が

などの表彰に続き、

市消防!

式典では功労者や優良分団



命と財産を守るため、

今年

致団結して活動することを

いました。

団旗を掲げ堂々と行進

市内に初のコールセンターが立地

出身地域への貢献に意欲



調印後、握手する岡本社長(右)ら

会社概要

- ■会社名…コーキ株式会社
- ■代表者…岡本貴史(代表取締役)
- **■設立**…平成24年4月
- ■事業内容…コールセンター業務、テレ ホンアポイント代行、テレマーケティ ング、データ入力および情報処理業務

立地への思いを話しました。立地への思いを話しました。山内市長は「管内への就職希望に見合う受け入れ先が少ないため、他の地域に就職しなければならない状況です。今回の立地は受い状況です。今回の立地は受いばこなる企業の増加と職種の多様性の観点から雇用環境の多様性の観点から雇用環境 支援して頂いた全国の人に向 への署名を行いました。興局長が立会人として協定書 式が行われました。 会社(岡本貴史社長)とのコー この地域を元気にし、 市長と岡本社長が協定書に署 岡本社長は「出身地である 松岡博県北広域振 立地協定書の調印 山内隆文 復興を

> を利用し、 雇用。

月24日から操業

小久慈町内の空き工場

総管内の高校にも求人を出し、 関本社長は「来年度以降、久 模へ事業拡大を目指しており、 の受け皿として地域に貢献し 地元への就職を希望する学生 を開始しました。

久慈地域在住 慈・ふるさと創造基金」を活 創業等の支援目的とした 商工会議所 と強く期待してい しました。 同社は立地にあたり、 しました。 が運営する起業・ 同センター の5人を新規に ます」 では

の改善に貢献いただけるも

キ株式

2013. 1 . 1 号 10